

使い勝手の良さ、機能性の高さ、素材の丈夫さ評価

サンリツのRFIDリターナブルボックスが最高賞受賞

Edited By LogisticsToday On 2016/09/07



サンリツは6日、日本包装技術協会主催の「日本パッケージングコンテスト」で検品工程の低減を図るためにRFIDタグを利用した同社のリターナブルボックスがジャパンスター賞（経済産業省産業技術環境局長賞）を受賞したと発表した。

同コンテストは材料、設計、技術、適正包装、環境対応、デザイン、輸送包装、ロジスティクス、販売促進、アイデアなどのあらゆる機能面で年間の優秀作品（グッドパッケージング賞）を選び、国内最高水準のパッケージ技術を定めるコンテストで、最高賞のジャパンスター賞など受賞作品には、優秀の証としてGPマークの使用が認められている。

同社の受賞作品は、「発送先で返却時の再組み立てが面倒」「1往復で使い切るため、大量のダンボールボックスの廃棄が生じる」というこれまでのダンボールボックスが抱える問題に対し、丈夫な素材を用いて使い勝手の良さにも配慮し、循環利用できるようにしたほか、ユニークシリアルナンバーを埋め込んだRFIDタグを利用することで、管理と検品工程の効率化につなげた。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/253724>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.